



▲マルキューブでの展示(平成17年10月)



江戸天下祭
CHIYODA-KU EDO TENKAMATSURI

9月29日・30日 江戸天下祭

祭りで広がる和のこころ～江戸の風情と粋～



山車・神輿の順行

とき 9月29日(土)午後4時

会場 日比谷公園(出発)・丸の内通り(約2km)

行進 江戸木遣り、手古舞などを先導に山車14台、神輿9基

付祭 民踊流し踊り、朝鮮通信使行列

順行の山車・神輿は2面をご覧ください。

山車、神輿、山車人形の展示

とき 9月25日(火)～30日(日)

会場 丸ビル1階マルキューブ(丸の内2～4-1)

展示 江戸型山車、神輿、山車人形

江戸フェスティバル

メイン会場の日比谷公園では、全国各地の物産や町会、大使館などの飲食・物販ブース、三味線や太鼓、キャラクターショーなどのステージ、区内芸術系専門学校等の学生によるアートの展示、オープンアートギャラリー(など)、子どもから大人

まで楽しめる催しでいっぱいです。

とき 9月29日(土)午前10時～午後8時 / 30日(日)午前10時～午後5時

ステージ 9月29日(土)「国本武春さん(三味線奏者)、福居一太さん(同)のステージ」

江戸時代以来、山王祭や神田祭を通して培われた天下祭が時代を超え、新しく「江戸天下祭」として9月29日(土)と30日(日)の2日間、日比谷公園と丸の内周辺で華やかに賑わいます。今回は、太田道灌の江戸城築城から550年目にあたり、また、朝鮮通信使が日本に訪れてから400年目という節目の年を迎えます。

問合せ 千代田区江戸天下祭実行委員会事務局 (財)まちみらい千代田 ☎3233-3222

太田道灌の江戸城築城500周年

30日(日)「韓国縄渡り・ボケットモンスターのキャラクターショー」

シンポジウム

江戸城築城500年を記念した、太田道灌についてのシンポジウム

とき 9月25日(火)午後5時30分

会場 丸ビルホール(丸の内2～4-1)

追慕の碑除幕式と清掃

太田道灌さん(太田道灌公第18代子孫)、千代田区長などが参加し、太田道灌公追慕の碑の除幕式を行います。

とき 9月25日(火)午後4時

会場 皇居平川門そば追慕の碑

また、事前に清掃を行います。石碑の水洗いをいたしますので、たわしや歯ブラシをご用意ください。

江戸時代の天下祭

天下祭とは、江戸時代に江戸城への入城を許され天下様の祭礼が江戸の天下祭と称されました。

また、根津祭礼は正徳4年(1714年)に1度だけ天下祭として執り行われました。

徳川將軍家の産土神(氏神)である山王権現の山王祭が、元和元年(1615年)に初めて江戸城に入城しました。元禄元年(1688年)には、江戸総鎮守、神田明神の祭りをいいます。

その他のイベント

江戸管城ウォーク

都内5か所から東海道などを歩き、日比谷公園を目指します。

とき 9月29日(土)午前8時～一部コースは、25日(火)

朝鮮通信使

今年、朝鮮通信使訪日400周年にあたります。

朝鮮通信使とは、朝鮮国王から日本国王に国書を渡すために派遣された使節のことです。古くは室町時代から始まり、一時中断されましたが、江戸時代に徳川家康によって再開されることになりました。



朝鮮通信使は1607年から1811年までの間に計12回往来しました。一行は船で

やかな行列で、沿道には大勢の見物客でにぎわっています。

日本の対馬に渡り、瀬戸内海を経由して大阪、京都、その後中仙道、美濃路、東海道を経て江戸までを約1年近くかけて往復しました。

通信使の構成は、正史を筆頭に副使、従事官の三使と書記、学者、画家、医者、楽人、曲馬隊など300人から500人にも達するにぎやかな行列で、沿道には大勢の見物客でにぎわっています。

第15回千代田区皇居ロードレース大会

とき 9月30日(日)5km 9時30分 / 20km 午前10時 桜田門スタート

ちよだまの市

約100店舗がそろつたフリーマーケット。

とき 9月30日(日)午前10時～午後5時

会場 東京国際フォーラム地上広場(丸の内3-5-1)

江戸天下祭 山車・神輿の順行

1面から

9月29日(土)の山車・神輿の順行は、次のとおり順番で行われます。なお、江戸木遣り、手古舞などが先導し、付祭として民踊流し踊り、朝鮮通信使行列が加わります。その後に山車・神輿が続きます。

山車

・牛若丸・弁慶(九段四丁目町会)

・東郷元帥(三番町町会)
・牛若丸 九段三丁目町会
・徳川家康(川越市脇田町)
・神武天皇(飯能市原町自治会)
・素戔鳴尊(桐生市本町四丁目町会)
・弁財天・獅子頭(石岡市金丸町・土橋町)
・石橋(本庄市本町自治会)
・張飛翼徳(栃木市万町三丁目)
・石橋獅子(佐倉市横町)
・翁二人立(NPO法人赤坂氷)

神輿

川山車保存会
・二見ヶ浦(掛川市横須賀旭組 西新町)
・稲村ヶ崎(掛川市横須賀せ組 大町)
・羽衣(神田松枝町会)
・神田公園地区連合町会(多町二丁目町会)
・富士見地区町会連合会(飯田橋町会)
・万世橋地区町会連合会(外神田三丁目末広町会)
・岩本町東神田町会連合会(東神田町会)
・女神輿(須田町中部町会)
・秋葉原東部町会連合会(神田佐久二平河町会)
・神田駅東連合町会(鍛冶町一丁目町会)
・神保町地区町会連合会(神田三崎町町会)
・麹町出張所地区連合町会(平河町一丁目町会)



ごみ・資源分別啓発員を募集

区は、ごみ・資源の適正な出し方を区民の皆さんに啓発するボランティア「ごみ・資源分別啓発員」を募集します。

活動内容 啓発員の可能な範囲で、ごみ・資源の適正な分別・排出に向けた次の活動を行っています。ごみ・資源の適正な分別・排出方法の理解と実践

近隣や集積所での適正な分別・排出方法の周知
啓発活動で得た体験や近隣の状況等の区への情報提供
区等の適正な分別・排出にかかわる周知行事等への協力

対象 区内在住・在勤・在学者
申込み ハガキ・ファクシミリまたはEメール(10面参照)に申込みの動機を記入し千代

田清掃事務所(〒101-0021 外神田1-1-6 ☎3251-0566 ㊟3251-4627 URL seisoujimusho@city.chiyoda.lg.jp)へ。
応募者は、区が実施する研修会を受講していただきます。その後、啓発員として委嘱します。

くらしの安全・安心

強化ガラスの自爆事故

■事例1 ガラスのふた
調理中に、強化ガラスでできたフライパンのふたがドンと音がして突然吹き飛んだ。周りの器具のみが残り、ガラスは岩塩のように粉々になった。

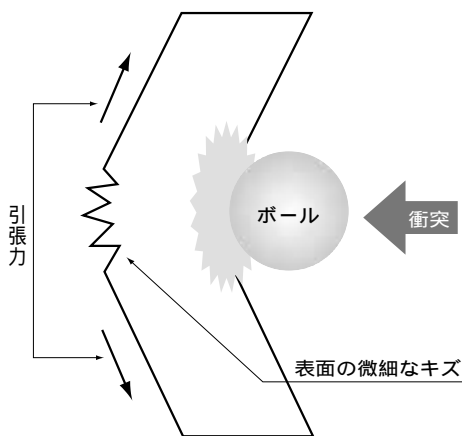
■事例2 ガラスのコップ
台所から爆発音がした。戸棚を開けるとガラスコップが粉々に割れていた。全く触りもせず、熱も加えていない。

■考えられる原因
ガラスは押しつぶす力(＝圧縮)には比較的強いのですが、引っ張る力には

洗浄などで増加した。取扱以上の注意事項
急激な衝撃を与えないよう注意する。
キズが付くような取扱いは避ける。
破片が鋭利なけらまたは細片となり激しく飛散するので注意する。

このようなことから強化ガラス製品は普通のガラス製品と同等以上に優しく取り扱う必要があります。
皆さんからの相談をお待ちしています。
問合せ 区民商工課消費者相談室 ☎5211-4314

▼ガラスが割れる原因＝引張力



広告

四谷どうぶつ病院

803(5363)5593 <http://www.yotsuya-pet.com>

午前9:30~12:30 午後16:00~19:30
(日曜・祝日の午後、水曜休診)

診察動物：犬、猫、フェレット、ハムスター、モルモット、うさぎ、亀、小鳥、その他小動物
※ペットホテル、トリミング要予約



新宿区荒木町18-7 ・外苑東通り沿い 四谷三丁目交差点を早稲田方向へ500m
・都営新宿線 曙橋駅A4出口 徒歩2分

結核予防週間 9月24日(休)～30日(日) 年間3万人が結核に

日本の結核対策の現状は、他の先進国と比べて遅れています。さらに結核対策の努力を続ける必要があります。
せき・たん・微熱・胸痛などの症

状が2週間以上続くときは、医療機関で受診するか保健所へご相談ください。
問合せ 健康推進課保健予防係 ☎3291-3654

広告

全国より1万名が受検!

(第1回江戸文化歴史検定受検実績 46都道府県より10,528名が受検)
江戸の達人を目指して
‘江戸通’たちが今年も集います。

受検申し込み受付中!!

締め切り迫る! 9月20日(木)まで

実施日/平成19年11月4日(日)

会場/明治大学駿河台校舎・法政大学市ヶ谷キャンパス・上智大学四谷キャンパス

試験内容/江戸時代の文化・歴史など様々なジャンルより出題。
公式テキスト初級編「大江戸見聞録」(小学館刊)より3級は約8割、2級は約5割を出題。
1級は公式テキスト上級編「江戸博覧強記」(同社刊)より約5割を出題。
全100問・マークシート4択式(1級は一部記述式有)
受検料/3級:4,200円 2級:5,250円 1級:6,300円(税込) ※1級に限り2級合格者のみ対象

申し込み方法その他詳細は公式ホームページまたは案内パンフレットをご覧ください。

問い合わせ先 ☎03-3515-6954

江戸文化歴史検定協会 <http://edoken.shopro.co.jp>
千代田区神田神保町2-14 SP神保町ビル5階





屋上緑化で涼しい屋根に

クールルーフ推進
補助事業の募集

千代田・中央・港
など7区と都等で構
成するクールルーフ
推進協議会は、ヒー
トアイランド（都市
部の高温化）対策等
の一環として、屋上緑化や高反
射率塗装を実施する場合の費用
の一部を補助します。

なお、この事業は今年度で終
了で、申請期間が10月31日（水）ま
でになっています。締切りが迫
っていますので、早めの申請を
お願いします。

対象者 区内の建築物を所有す
る個人または法人

対象事業 定期的に空調機器を
使用する部屋直上部の屋上お
よび屋根に、緑化もしくは高
反射率塗装を実施する事業
（新築・既築とも）

屋上緑化は蒸発効率の高い植
物が対象となります（セダ
ム・コケは対象外）。

高反射率塗料は、第三者機関

で完了すること。

申込み 申込書を郵送または直
接（環境推進課環境調査係
（〒102-8688 九段南1-2-1ク
ールルーフ推進補助事業の公
募5211-4255）・
（都）環境局計画調整課（〒103-
8001 新宿区西新宿2-8-1 ☎
5388-3563）へ。
交付決定 協議会が設置する審
査委員会で、地球温暖化およ
びヒートアイランド対策への
効果、他の施設での普及性な
どを審査し、決定します。

交付要綱・公募要領は、区の
ホームページ（<http://www.city.chiyoda.jp>）、クールルーフ推
進協議会ホームページ（<http://www.coolroof.jp>）からダウンロ
ードできます。

屋上・ベランダ・壁面緑化の
工事費を助成

区は、ヒートアイランド現象
を緩和する身近な対策として、
屋上・ベランダや壁面の緑化を
行う工事を対象に費用の一部を
助成しています。

申請対象 区内建築物（新築
改築の建築物は1千㎡未満、
ただし、250㎡～1千㎡まで
の建物は、千代田区緑化推進
要綱の基準を満たし、それ
以上の部分が対象。既存の建
築物は全て対象）の所有者
ただし、分譲マンションでの
ベランダ緑化の設置は共有部

分のため、管理組合等の設置
工事承認が必要です。賃貸物
件は、建物の所有者の申請に
限ります。

助成額 工事費の2分の1（上
限10万円）

詳しくは、お問い合わせくだ
さい。

助成要綱は、区のホームペ
ージ（<http://www.city.chiyoda.jp>）を
ご覧ください。

問合せ 環境推進課環境調査係
☎ 5211-4255

都市計画案の縦覧

次の都市計画案を縦覧する
ことができます。また、案に
対して意見書の提出ができま
す。

■都市計画の変更
8月22日に次の都市計画が
決定されました。

都市計画の種類・名称 東
京都市計画地区計画 大手
町・丸の内・有楽町地区地
区計画の変更（区決定）

問合せ 景観・地区計画
担当課地区計画主査
☎ 5211-3614

縦覧期間 9月7日（金）～21日
（金）

縦覧場所・意見の提出先 都
市計画課（区役所5階）
☎ 5211-3610

意見書の提出期限 9月21日

フロン回収・破壊法
の改正

10月から施行

法律が改正され10月1日か
ら、業務用冷凍空調機器を廃棄
するときは、フロンガスの回収を
委託する際に、受託者に委託確
認書等の法律で定められた書面
を交付しなければなりません。
建物を解体する場合も、業務
用冷凍空調機器からのフロンガ
スの回収が必要です。フロンガ
スの回収は、都道府県に登録し
たフロン類回収業者に委託しな
ければなりません。

**対象となる業務用冷凍空調機器
の例**

パッケージエアコン、天井埋
込み型など、業務用冷凍冷蔵
庫・冷凍冷蔵ショーケース・製
氷機・ビールサーバー・冷水機
家電リサイクル法の対象とな
る家庭用エアコン・冷蔵庫は
対象外です。

問合せ （都）環境局環境配慮事業
課 ☎ 5388-3471

飲食店の冷蔵庫や事務所のエ
アコンなどの業務用冷凍空調機
器の廃棄等を行う場合、冷媒と
して充てんされているフロンガ
スの回収が法律で義務付けられ
ています。フロンガスを回収せ
ずに大気中に放出すると、オゾ
ン層の破壊や地球温暖化の原因
となります。

法律が改正され10月1日か
ら、業務用冷凍空調機器を廃棄
するときは、フロンガスの回収を
委託する際に、受託者に委託確
認書等の法律で定められた書面
を交付しなければなりません。
建物を解体する場合も、業務
用冷凍空調機器からのフロンガ
スの回収が必要です。フロンガ
スの回収は、都道府県に登録し
たフロン類回収業者に委託しな
ければなりません。



やさしさが 走るこの街 この道路
9月21日（金）～30日（日）
秋の千代田区交通安全運動

一人ひとりが、交通安全を考え、
交通ルールの遵守と正しい交通マナ
ーの実践を習慣づけましょう。

運動の重点

飲酒運転の根絶
夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車
乗用中の交通事故防止
後部座席を含むシートベルトとチャ
イルドシートの正しい着用の徹底
二輪車の交通事故防止
問合せ 道路公園課事業調整主査
☎ 5211-4239
麴町警察署 ☎ 3234-0110

丸の内警察署 ☎ 3213-0110
神田警察署 ☎ 3295-0110
万世橋警察署 ☎ 3257-0110

■千代田区交通安全のつどい

交通安全教室・警視庁音楽隊の演
奏や東千晴さんの歌謡ショーなどを
行います。
9月7日（金）13時30分～15時30分、
九段会館（九段南1-6-5）、内
容＝第1部式典/第2部アトラクシ
ョン、当日直接会場へお越しください。
問合せ 道路公園課事業調整主査
☎ 5211-4239

廣 告

「こころの健康Web調査」のお願い
<http://telecounseling.org>

* 近年、こころの問題が注目されています（ストレス、抑うつ、不安等）。
* ところが、こころの専門機関を利用される方はまだ少ないようです。
* 今回のWeb調査では、地域援助の効果的なあり方を検討するため、
都心部在住のみならず匿名調査へのご協力をお願いしています。
* 千代田区民の方であれば、どなたでも自由にご参加いただけます。
* ご自分の心理状態を知ることができます。抽選の謝礼もあります。
* くわしくはWebサイトをご覧ください（PC→URL、携帯→QRコード）。
みなさまのご協力をお待ちしております。

携帯電話用サイト
2007年度 文部科学省科学研究費 研究課題：
「インターネットテレビ電話を用いた心理臨床在宅支援システムの開発」
研究代表者 長江 信和（博士（人間科学）、臨床心理士・精神保健福祉士）
お問い合わせ contact@telecounseling.org

Panasonic
ideas for life

パナソニック補聴器
プラザ東京

補聴器のご相談は当プラザで！
聴力測定、試聴、購入、使い方、点検など
お気軽にお問い合わせください。

お気軽に
お越し
ください。

TEL. 03-3251-3349
東京都千代田区神田駿河台3-2
新御茶ノ水アーバントリニティビル地下2階
◆営業時間 10:00～17:30（日・祝休）
ホームページもご覧ください。 <http://panasonic.jp/phocho/>

9月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

平成20年4月から[㊦]は
後期高齢者医療制度に変わります

平成20年3月末時点で75歳（一定の障害があれば65歳）以上の方は、現在加入している国民健康保険や被用者保険（社会保険）から後期高齢者医療制度に移行することになります。

これに伴い、平成20年4月以降に医療機関で診療を受けるときは、後期高齢者医療制度の被保険者証を提示することになります。新しい被保険者証は、平成20年3月ごろにお送りする予定です。

後期高齢者医療制度については、詳しいことが決まり次第、広

報千代田でお知らせします。

■新たな制度は東京都後期高齢者医療広域連合が運営します

東京都後期高齢者医療広域連合は、資格の管理および保険料の決定、医療の給付事務を行います。区は、申請の受付や保険料徴収事務を行います。

なお、東京都後期高齢者医療広域連合では、ホームページ（<http://www.tokyo-ikilki.net>）で情報を提供しています。

問合せ 税務保険年金課高齢者医療係 ☎5211-4206

障害者ミニ就職面接会

とき 9月13日・27日いずれも木曜 午後1時30分～

会場 ちよだプラットフォームスクウェア（神田錦町3-21）

対象 障害者手帳を持ち、就職を希望する方

前日までに直接ハローワーク飯田橋専門援助第二部門（文京区後楽1-9-20 ☎3812-8609）へ申し込んでください。

問合せ 障害者就労支援センター

☎3264-2153

FAX 3264-0927

✉ chiyoda.fukushika777@oregano.ocn.ne.jp

講演会「障害のある人と老い」
—暮らしから考える—

障害のある方が老いを迎えたときの支援と日常生活の工夫について話します（手話通訳あり）。当日直接会場へ。

とき 9月16日（日）午後1時30分～3時30分

会場 富士見福祉会館（富士見2-3-6）

講師 鈴木正明さん（社会福祉法人緑の風）

問合せ 障害者共助会

☎3262-1045

子ども遊戯室あり（要予約）

精神障害者デイケア見学会

心の病気がある方が、仲間と一緒ににスポーツ・料理・ゲームなどを通して自立し、社会参加できるようお手伝いをする「チェリーブラスサムの会」の見学会を行います。当日直接会場へ。

とき 9月28日（金）午後1時30分～2時30分

会場 千代田保健所4階講堂（神田錦町3-10）

対象 心の病気のある区内在住者とその家族

問合せ 健康推進課保健主査

☎3291-3652

介護者のためのカウンセリング

介護者の精神的な負担を軽くす

るため、専門のカウンセラーが相談に応じます（要予約）

とき 毎週火曜午前10時～午後2時
会場 MIW（ミウ）相談室（区役所10階）

電話相談にも応じます。

対象 介護をしている区内在住者 区内在住の高齢者を介護している方

内容 介護ストレスに関すること（家族不仲・高齢者虐待など）

申込み 高齢介護課在宅支援係

☎5211-4220

FAX 3239-8606

ふたばサービス協力会員募集

ふたばサービスで提供している家事支援や通院の外出介助、子育て支援など、地域の助け合いによる家事援助サービスの協力会員を募集しています。

活動費 1時間800円～

協力会員説明会

9月11日（火）午後2時～ / 10月10日（水）午後2時～ / 11月9日（金）午後6時～、西神田併設庁舎3階会議室（西神田1-3-4）、電話で社会福祉協議会ふたばサービス（☎5282-3713）へ。

秋の日帰り旅行

9月25日（火）沼原（ぬまっぱら）湿原（栃木県）バスハイキング、10月1日（月）榛名湖とかやぶきの郷（群馬県）バス見学を行います。

対象 60歳以上の区内在住者各回45名

■旅行の説明会

旅行の参加希望者は次の説明会に出席してください。申込みは説明会出席者を優先します。

とき 9月12日（水）午後0時30分～1時 時間厳守

会場 高齢者センター（神田神保町2-20）

当日直接会場へ。

問合せ 高齢者センター

☎3265-3981

神田で元気ながいき教室

介護予防ってどんなこと—体力測



▲神田を描き続ける下田祐治さん

定をしてみよう—

動きやすい服装でお越しください。どなたでも参加できます。

とき 9月15日（土）午後1時30分～3時30分

会場 かなだ連雀1階ホール（神田淡路町2-8-1）

講師 河合恒（かわいひさし）さん（東京都老人総合研究所介護予防緊急対策室）

申込み 前日までに電話またはファクシミリ（10面参照）で神田地域包括支援センター（☎5297-2255 FAX 5297-2256）へ。

任意後見制度の講演会

任意後見制度は、元気なうちに自分の後見人を決めておく制度です。この機会に老後の安心を学びませんか。どなたでも参加できます。

とき 9月27日（木）午後2時～3時30分

会場 神保町区民館洋室（神田神保町2-40）

定員 30名（申込順）

講師 石川宏さん（弁護士）

申込み 前日までに電話またはファクシミリ（10面参照）でほほうみサポートちよだ（☎5282-3100 FAX 5282-3718）へ。

高齢者センター 秋のたのしみ大会

とき・内容

・9月15日（土）午後1時～3時＝共立女子大学の学生ボランティアによるハンドマッサージとマニキュア / 産直野菜販売コーナー（とうもろこし・キャベツ） / お茶会（午前11時から整理券配布）など

・9月16日（日）正午～3時＝ミニカレーライスの150食無料配布（午前9時30分から整理券配布） / 素人演芸大会
会場 高齢者センター

（神田神保町2-20）

対象 60歳以上の区内在住者とその家族

問合せ 高齢者センター

☎3265-3981



区民体育大会にご招待

10月14日（日）に開催する区民体育大会に心身障害者の方を招待します。

対象 障害者手帳をお持ちの区内在住者20名（抽選）

申込み 9月14日（金）必着 までに電話またはファクシミリ（10面参照）に手帳種別・等級・付添者を伴う場合は付添者の氏名を記入し生活福祉課障害者福祉係（☎5211-4214 FAX

3264-0927）へ。

招待決定者には、当日の案内を郵送します。



美術館・博物館

■夏の企画展「三国志」
～ 9月14日(金)9時15分～17時、国立公文書館。英雄たちの奮戦、軍師の奇策。波乱万丈の歴史ロマンを、紅葉山文庫旧蔵の「三国志通俗演義」などでたどる。土・日・祝日休
■所蔵作品展 たんけん！こども工芸館 現代のガラス
～ 9月24日(休)10時～17時、東京国立近代美術館工芸館。 部は、探検するような感覚で工芸作品および絵画約70点、3つの展示室を巡ります。 部は涼やかなガラス作品を展示します。200円／大学生70円／高校生40円／中学生以下と65歳以上は無料、月曜休（祝日は開館）

■所蔵作品展



～ 9月24日(休)10時～18時、ニューオータニ美術館。速水御舟「伊勢物語」竹内栖鳳「籬に雀」などの近代日本画や工芸品のほか、アンドレ・ボーション「漁夫と娘」、ピエール・ラブラード「ぶどう摘み」などのフランス絵画も展示します。500円／小・中生200円／宿泊客無料、月曜・9月18日(火)祝日は開館)
■緑川洋一作品展「緑川洋一の世界」
～ 9月30日(日)10時～17時、JICフォトサロン。戦後10余年間の瀬戸内地方の風俗写真や、長時間露出・多重露光を試みた実験的作品などバラエティに富んだ90点(全作品モノクロ)を展示。色彩の魔術師と呼ばれた写真家の「もうひとつの世界」を一望できます。月曜休（祝日は開館）
■京の表現塾「京の受け継がれた美」
～ 9月29日(土)11時～19時、丸の内さえずり館。京都に受け継がれてきた日本の「技」。手づくりが基本で、現代のエコ事業ともいえる伝統工芸を紹介。日・祝休

■世界の珍品カメラ～中村一雄コレクション展～
～ 10月14日(日)10時～17時、日本カメラ博物館。貴重な外国製クラシックカメラのほか、映画機材、国産カメラおよびアクセサリ関連もあわせて展示。300円／中学生以下無料、月曜休（祝日は開館し翌火曜休）
■議会議場の名演説家たち
～ 10月21日(日)9時30分～17時、衆議院憲政記念館。憲政史上に残る名演説を行った尾崎行雄、犬養毅、河野広中、島田三郎ほか2議員を紹介。9月30日(日)休
■特別展「漢籍」
10月2日(火)～21日(日)9時45分～17時30分(木・金曜は20時まで) 国立公文書館。所蔵の漢籍から、重要文化財に指定されているもの、他には存在しないもの、朝鮮や我が国で刊行された特色のあるものなどを展示。会期中無休
■平山郁夫 祈りの旅路
～ 10月21日(日)10時～17時 金曜は20時まで)、東京国立近代美術館。戦後の日本画壇を代表する平山郁夫の、60年にわたる画業をたどる回顧展。玄奘三蔵のインド求法の道やシルクロードを訪ね、風景としての歴史画ともい

べき独自の画風を確立した代表作を含む約80点を展示。1,300円／大学生900円／高校生500円／中学生以下無料、月曜・9月25日(火)休(祝日は開館)
■没後170年記念 仙厓・センガイ・SENGAI―禅画にあそぶ―
～ 10月28日(日)10時～17時（金曜は19時まで）、出光美術館。ユーモラスで自由奔放な書画に込められた、心温まるメッセージを読み解きながら、臨済宗の名僧であり、江戸時代後期を代表する趣味人・仙厓の実像に迫る。1,000円／高・大生700円／中学生以下無料



「坐禅蛙画賛」仙厓 江戸時代
出光美術館蔵

文化芸術の秋フェスティバル

風が秋色になり始めたら

好奇心を満たしに出かけてみては

内容が変更となる場合があります。ホームページ等でご確認いただくかお問い合わせください。特に料金の記載がないものは無料です。美術館・博物館への入館は、おおむね閉館時間の30分前までです。

(保護者同伴要) 月曜休（祝日は開館）
■相原正明写真展「グレートオーストラリア」
10月1日(月)～31日(水)11時～19時(最終日13時まで) 丸の内さえずり館。世界最古の大陸オーストラリアの、多彩な大自然を撮影した30万枚の中から選りすぐりの作品を展示。日・祝休
■没後50年 川合玉堂展
9月8日(土)～11月11日(日)10時～17時、山種美術館。情緒豊かな風景に加え、そこに生活する人々を描いた作品、また、書などあまり紹介されていない作品も紹介。玉堂美術館所蔵の屏風「紅白梅」を9月30日(日)まで特別展示。800円／高・大生600円／中学生以下無料、月曜休（祝日は開館し翌火曜休）



■年月の記録 スケッチ帳より堀文子展
9月29日(土)～11月18日(日)10時～18時、ニューオータニ美術館。膨大な量のスケッチから約140点を厳選し、花・草木、動物・魚・昆虫、日本の風景、外国などテーマ別に展観。本画制

作の前に描く下図も特別展示。700円／高・大生500円／小・中生300円／宿泊客無料、月曜休（祝日は開館し翌火曜休）
■開館11周年記念 第37回企画展「いまからここから」
～ 11月25日(日)10時～17時30分、相田みつを美術館。開館11年目に実現した、代表作が一堂に会する名品展。9月7日(金)に館長のミュージアムセミナーを開催。電話で申込みを。800円／中・高生500円／小学生200円／70歳以上500円、月曜休（祝日は開館）
■重光葵とその時代―昭和の動乱から国連加盟へ―
11月8日(木)～30日(金)9時30分～17時、衆議院憲政記念館。戦前・戦後外相を務め、首席全権として降伏文書に署名し、日ソ国交回復および国連加盟を果たした重光葵の足跡とその時代を紹介。期間中無休
■開館30周年記念展 工芸館30年のあゆみ
10月6日(土)～12月2日(日)10時～17時、東京国立近代美術館工芸館。工芸館開館までのエピソードとともに、過去の展覧会やコレクション形成の歴史を回顧する。300円／大学生180円／高校生90円／中学生以下と65歳以上は無料、月曜休（祝日は開館）



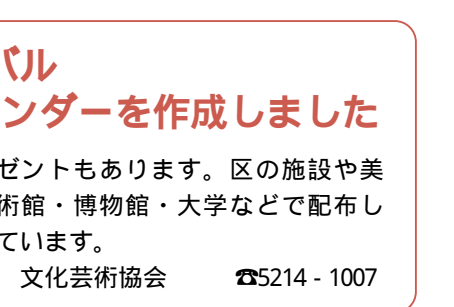
「竹箴器 怒濤」生野祥雲斎 1956年
東京国立近代美術館蔵

■明治大学所蔵 村絵図の世界 故郷の原風景を歩く
前期9月14日(金)～10月23日(火)／後期10月26日(金)～12月4日(火)10時～16時30分(開催初日14時より)明治大学博物館。耕地、河川、山林、野、寺社など、村絵図を通して、江戸時代の「村」とは何であったのかを検証する。300円／高校生以下無料(要証明) 会期中無休
■館蔵 古地図展
～ 12月12日(水)10時～16時、千秋文庫。所蔵の古地図の中から、世界地図・日本地図・各地方図などを展示し、古地図の役割を考える。400円／高・大生300円／中学生以下無料、日・祝日休
■演芸資料展
10月1日(月)～12月20日(木)10時～18時、国立演芸場展示室。演芸全般の貴重な資料を展示。10月29日(月)・11月26日(月)休
■日本彫刻の近代
11月13日(火)～12月24日(休)10時～17時(金曜は20時まで) 東京国立近代美術館。日本近代彫刻の歩みを、黎明期から1960年代まで、時代を画する約90点の作品によってたどる。850円／大学生450円／高校生250円／中学生以下無料、月曜休(祝日は開館)
■秋の彩り―小林古径・福田平八郎・東山魁夷・安井曾太郎―
11月17日(土)～12月24日(休)10時～17時、山種美術館。古くから日本人が大切にしてきた、四季折々の美しい自然。日本画の巨匠が描いた燃えるような紅葉や凜と咲く菊などの作品で深まりゆく秋を味わう。800円／高・大生600円／中学生以下無料、月曜休（祝日は

開館し翌火曜休）
■伝統芸能の顔
10月3日(水)～平成20年1月27日(日)10時～18時、国立劇場伝統芸能情報館。古代の芸能の仮面・能の面・文楽の首・歌舞伎の隈取などから、それぞれの芸能の特徴を探る。10月18日(木)・11月15日(木)・12月20日(木)・年末年始・1月17日(木)休
■御慶事を祝う―大正期皇室御慶事の姿を通して―
9月29日(土)～平成20年3月9日(日)9時～16時15分(11月以降は15時45分まで) 宮内庁三の丸尚蔵館。皇室慶事の際に製作される美しい品々から、大正期の作品を展示。月・金曜休（祝日は開館し翌火曜休）
■武良茂（水木しげる）の人生
～最終日未定10時～17時30分、しようけい館。漫画家水木しげる（本名武良茂）さんが一兵士として体験した激戦地での生活、受傷、復員。敗戦後の混乱の中で乗り越えた労苦を作品・個人資料・映像で伝える。月曜休（祝日は開館）
■常設展示室
10時～17時30分、昭和館。「母と子の戦中・戦後」をテーマとし、戦中・戦後の国民生活に関する実物資料や写真を展示。300円／高・大生150円／小・中生80円／65歳以上270円、月曜休(祝日は開館)
行 事
■アーレントオルガン ランチタイムコンサート
9月15日(土)12時15分～13時15分、日本大学カザルスホール(☎3294・1229)

オルガンの国内第一人者による、正統派の演奏をお楽しみください。出演＝廣野嗣雄さん、500円
■おとなの寺子屋
千代田区ゆかりの文化人 山田耕祥と近衛秀麿～二人の交響楽の父～
9月27日(木)18時30分～、グランドアーク半蔵門。日本のオーケストラ界を牽引してきた二人の巨匠についての講演。定員＝30名(申込順) 講師＝片山杜秀さん(音楽評論家)、電話で文化芸術協会(☎5214・1007)へ。
■第5回伝統芸能サロン「歌舞伎の化粧粧」
10月6日(土)17時～18時30分、国立劇場伝統芸能情報館。歌舞伎の化粧を実演を交え紹介、講師＝松本錦吾さん(歌舞伎俳優)。先着100名(16時より入場整理券配布)
■第6回伝統芸能サロン「太神楽の世界」

12月8日(土)14時～、国立劇場伝統芸能情報館。太神楽にまつわる話のほか、技の数々を紹介。先着100名(13時より入場整理券配布)
■文楽鑑賞教室
世界に誇るわが国の伝統的な人形劇「文楽」を鑑賞してみませんか。12月7日(金)19時～12月8日(土)11時～、国立劇場。演目「寿柱立万歳」解説文楽のたのしみ「伊賀越道中双六」沼津の段・」＝写真＝2,500円／学生500円、各回30名(申込順) 問＝文化芸術協会☎5214・1007



文化芸術協会では「文化芸術の秋フェスティバルイベントカレンダー」を作成しました。一部施設で割引があるほか、招待券のプレゼントもあります。区の施設や美術館・博物館・大学などで配布しています。文化芸術協会 ☎5214・1007

M I Wのイベント

■情報交流会・M I W千夜一夜
いま一緒に考えたい「いいお産」とは？～産婦人科医のスウェーデン体験記～
スウェーデンで出産を経験した産婦人科医が、日本とスウェーデンの出産事情や父親参加の育児について話します。
とき 10月2日(火)18時30分～20時
会場 男女共同参画センターM I W（区役所10階）
定員 20名(申込順)
講師 早野知加子さん(産婦人科医師)
■M I Wビデオサロン&カフェ「ガイア・ガールズ」
日本女子プロレス界の感動的なドキュメンタリー。
とき 9月21日(金) 14時30分～18時30分～(この回終了後ビデオサロン・カフェがあります)
会場 男女共同参画センターM I W（区役所10階）

■M I W講座・おとなの生活科「食」からはじまる、わたらしい人生
仕事と生活の調和のとれた人生について考えます。
とき・内容
・第1回10月5日(金)＝「東洋の知恵に学ぶ、いのちと食のつながり」小俣多江子さん(NPO法人おむすびママの会理事長)
・第2回10月19日(金)＝「こころとからだのイイ関係をつくる「食」選び」竹森美佐子さん(NPO法人みんなの食育代表理事)
いずれも18時30分～20時30分
会場 区役所4階401会議室
定員 各回30名(申込順)
―いずれも―
申込み 電話またはファクシミリ(10面参照)に希望する日時を記入しM I W ☎5211・8845 5211・8846へ。託児サービス(有料・要予約)あり。

美術館・博物館

名 称	所在地	電話	ホームページアドレス
相 田 み つ を 美 術 館	丸の内3・5・1 東京国際フォーラムB1F	☎6212・3200	http://www.mitsuo.co.jp
出 光 美 術 館	丸の内3・1・1 帝劇ビル9F	☎5777・8600(ハローダイヤル)	http://www.idemitsu.co.jp/museum
宮内庁三の丸尚蔵館	千代田1・1	☎5208・1063	http://www.kunaicho.go.jp
国立公文書館	北の丸公園3・2	☎3214・0621	http://www.archives.go.jp
J C I I フォトサロン	一番町25 JCIIビル	☎3261・0300	http://www.jcii-cameramuseum.jp
衆議院憲政記念館	永田町1・1・1	☎3581・1651	http://www.shugin.go.jp/itdb_annainstf/html/statics/kensei/kenseihtm
しょうけい館	九段南1・5・13	☎3234・7821	http://www.shokeikan.go.jp
昭和館	九段南1・6・1	☎3222・2577	http://www.showakan.go.jp
千 秋 文 庫	九段南2・1・36	☎3261・0075	http://www.senshu-bunko.or.jp
東京国立近代美術館	北の丸公園3・1	☎5777・8600(ハローダイヤル)	http://www.momat.go.jp
東京国立近代美術館工芸館	北の丸公園1・1	☎5777・8600(ハローダイヤル)	http://www.momat.go.jp
Nature Info Plaza 丸の内さえずり館	有楽町1・12・1 新有楽町ビル1F	☎3283・3536	http://www.m-nature.info
日本カメラ博物館	一番町25 JCII一番町ビル	☎3263・7110	http://www.jcii-cameramuseum.jp
ニューオータニ美術館	紀尾井町4・1 ニューオータニガーデンコート6F	☎3221・4111	http://www.newotani.co.jp/museum

美術館・博物館(5面からのつづき)

名 称	所在地	電話	ホームページアドレス
明 治 大 学 博 物 館	神田駿河台1・1明治大学アカデミーコモンB1階	☎3296・4448	http://www.meiji.ac.jp/museum
山 種 美 術 館	三番町2 三番町KSビル1F	☎3239・5911	http://www.yamatane-museum.or.jp
国立劇場伝統芸能情報館	隼町4・1	☎3265・7411	http://www.ntj.jac.go.jp
国立演芸場展示室	隼町4・1	☎3265・7411	http://www.ntj.jac.go.jp

公開講座(10面参照)・ホール等

大 妻 女 子 大 学	三番町12	☎5275・6061	http://www.otsuma.ac.jp/gakuin/openschool/index.html
共 立 女 子 大 学	一ツ橋2・6・1	☎5221・9050	http://www.kyoritsu-wu.ac.jp/daigaku/kokai.html
九 段 生 涯 学 習 館	九段南1・5・10	☎3234・2841	http://www.kudan-ll.info
グランドアーク半蔵門	隼町1・1	☎0800・100・1139(フリーコール)	http://www.grandarc.com
千代田区文化芸術協会	九段南1・5・10 九段生涯学習館2階	☎5214・1007	http://www.chiyodabungei.com
東京国際フォーラム	丸の内3・5・1	☎5221・9050	http://www.t-i-forum.co.jp/general/index.php
東京電機大学産官学交流センター	神田錦町2・2	☎5280・3640	http://www.dendai.com/index.html
日本大学カザルスホール	神田駿河台1・6	☎3294・1229	http://www.nu-casalshall.com

つくば発－科学授業

昆虫のふしぎを体験

8月7日、つくば市東京事務所(秋葉原ダイビル)で、小学生約40名を対象とした科学授業「昆虫の感覚と行動のふしぎ」を行いました。

この授業では、人間がふだん当たり前のように感じている「光」「音」「時間」などを、昆虫はどのように感じているかを、カイコガ(カイコの成虫)を使った実験や体験を通して学びました。

最初は見慣れないカイコガを奇妙がっていた児童たちも、実験が進むにつれ真剣な眼差しに。「フェロモンを感じる器官はどこか」「カイコガの脳の動き」などをノートに書き、目の前のさまざまな不思議に驚きながらも感心しているようでした。

昆虫の切除実験を行った児童は「頭と胸、腹を切り離しても歩いたり羽を動かしたりできるということに驚きました。切り離されてもそれぞれがちゃんと役割をしていることにびっくりしました」と感想を話してくれました。



「自分だけの手作りうちわ」で猛暑を吹き飛ばせ！

8月9日、四番町歴史民俗資料館で区内の小学生と保護者ら約20名が「自分だけのうちわ」作りを行いました。これは、昔ながらの「涼」の風情を見直し、手作りの味わいを感じる心を大切にすることが目的に行われました。

参加した小学生は、刃物の取扱いの説明を受けた後に、削った竹に和紙をはり付け、好みの絵を描くなど、すべて自分の手による製作に真剣そのもの。ナイフでの作業はぎこちなかったが、最後には手馴れた手つきでオリジナルのうちわを仕上げていました。

参加した小学生は「クーラーも涼しいけど、自然の風はやさしく感じられます。自分で作ったうちわだからかな。大切に使いたいと思います」「今年は、とても暑いけど、これで少しは涼しくなるかな」などと、うちわを片手にニコニコと話してくれました。



打ち水で 千代田を冷やせ！



8月1日「打ち水月間オープニングイベント」として、秋葉原駅前で浴衣の新成人やうちっ娘など総勢300名が参加して、元気に打ち水を行いました。この日の打ち水効果としては、打ち水前の気温が打ち水後に2.4度下がりました。

打ち水に参加した人は「打ち水でこんなに涼しくなるとは思いませんでした」「街全体で打ち水をすれば、もっと効果があると思います」などと話していました。



また、8月2日、有楽町マリオン前では、小学生も打ち水を行いました。参加した番町小学校の子どもたちは「自分たちの住んでいる町をもっと涼しく住みやすくしたいな」「夏休みの間は自分の家でも水をまきたいです」と話していました。



海の安全・人命救助を臨海学校で体験

神田一橋中学校と麴町中学校では、7月、千葉県岩井海岸の海水浴場で臨海学校を行いました。

これは、自然に親しむ体験を通して生命尊重の精神を育み、集団生活で協力・責任等の態度を養うことを目的に行ったものです。

今回は、海の安全への意識を高め危険から回避する知識や技能を習得し、ボランティア精神や社会貢献活動の基礎を培うため、初めて日本ライフセービング協会に指導を依頼しました。参加した生徒は「服のまま泳ぐ着衣泳は難しかったけど、どうすればよいかわかりました」「海で足がつったときどうするか、人の救助の仕方などが勉強になりました」と話していました。



埼玉県飯能市で

大自然を満喫「子ども自然教室」

8月21日～24日、千代田区の小学生と中学生71人が埼玉県飯能市の名栗げんきプラザを訪れ、自然にふれあう「子ども自然教室 サマーチャレンジ(キャンプ! キャンプ! キャンプ!)」を行いました。

自然教室は、川遊びやニジマスつかみ、カヌー体験、火おこし体験、夕食作りなど盛りだくさんの内容で行われました。

また、子どもたちは、7月に作成したマイ食器(箸や箸入れ = 写真右 =)を使って夕食を食べました。

参加した小学生は「自分で作った箸で食べるご飯はいつもよりおいしく感じました」「最初は戸惑ったけど、友達がたくさんできて楽しかった。また来たいです」と笑顔で話してくれました。



▼学園祭情報

校名・イベント名	と き	内 容	所在地・問合せ
上智大学 四谷キャンパス ソフィア祭	11月1日(木)～3日(祝)	模擬店、ミスソフィアコンテストなどを開催します。	紀尾井町7-1 ☎3238-3886 http://www.sophia-festival.com
二松学舎大学 創縁祭2007「九段キャンパス」	11月2日(金)～4日(日)	模擬店、各種団体の活動発表などを開催します。	三番町6-16 ☎3261-7406 http://www.nishogakusha-u.ac.jp
大妻女子大学・大妻女子大学短期大学部 大妻祭 妻っコ祭	11月3日(祝)～4日(日)	大妻学院管弦楽団演奏会、パイプオルガン演奏会、模擬店、発表会、展示会などを開催	三番町12 ☎5275-6000(代) http://www.otsuma.ac.jp
専門学校 東京ビジュアルアーツ 学園祭	11月3日(祝)～4日(日)	在校生たちの作品やステージを見ることができます。	四番町11 ☎3221-0202 http://www.tva.ac.jp
法政大学 第60回自主法政祭 情熱と再創造	11月22日(木)～25日(日)	150ほどの屋台が出ます。教室などで行われる展示会や音楽ライブ、学生プロレスなど個性を生かした企画ばかりです。	富士見2-17-1 ☎3264-9476 http://www.13ban.com
日本歯科大学生命歯学部 第52回日本歯科大学富士見祭	11月3日(祝)～4日(日)	歯医者さんを目指す学生達の学園祭です。無料歯科検診が行われます。詳しくは実行委員会までお問い合わせください。 ☎3238-0049(月曜～金曜18時～19時)	富士見1-9-20 ☎3261-8311 http://www.ndu.ac.jp
ファッションカレッジ桜丘 「アート&ファッション」ファッション画作品展	10月15日(月)～27日(土)	講師と学生のファッション画展 さまざまな技法で描く2008 ニューファッション	富士見2-5-13 ☎3265-2821 http://www.f-sakura.ac.jp
山脇美術専門学校 山脇展	9月29日(土)～30日(日)	イベントが盛りだくさん!!個性が光ります。各科(ビジュアルデザイン・インテリアデザイン・ジュエリーデザイン)の展示、カフェ、Tシャツ&グッズ販売、ジュエリーショー、ジュエリー制作体験など。	九段南4-8-21 ☎3264-4020 http://www.yamawaki.ac.jp
日本大学経済学部 三崎祭	11月1日(木)～3日(祝)	2007年度三崎祭テーマはDreamer～夢いっぱいでお腹いっぱい～	三崎町1-3-2 ☎3219-3346 http://www.eco.nihon-u.ac.jp
東京テクノ・ホルティ園芸専門学校 第8回フラワーフェスティバル～花の街～	10月26日(金)～27日(土)	フラワーデモンストレーション、商品販売、フラワー・園芸ミニ教室など	神田小川町3-26-1 ☎3292-0954 http://www.ito.ac.jp
専修大学 神田校舎 平成19年度 専修大学神田鳳祭	10月13日(土)～14日(日)	鳳COLOR'07～持っていますか?自分色～	神田神保町3-8 ☎3265-8359 http://kanda-ohtorisai.daa.jp

校名・イベント名	と き	内 容	所在地・問合せ
共立女子大学・共立女子大学短期大学 公開講座2007[神田一ツ橋キャンパス]	9月22日(土)・29日(土)	総合テーマ「明日への扉―四つの鍵でひらく―」(10面参照)	一ツ橋2-2-1 ☎3237-2445 http://www.kyoritsu-wu.ac.jp
共立女子大学・共立女子大学短期大学 共立祭2007[神田一ツ橋キャンパス]	10月13日(土)～14日(日)	中学・高校・大学・短大・幼稚園...学園挙げてのお祭りです。	
東京電機大学 第46回錦祭	11月2日(金)～4日(日)	電機大学100周年目にともなった錦祭が11/2～4に行われます。各種、素敵なイベントが目白押しです。ぜひ遊びに来てください。	神田錦町2-2 ☎5280-3494 http://www.nishikisai.com
東京YWCA専門学校 文化祭	10月13日(土)	生活・命・地域交流	神田駿河台1-8 ☎3293-5425 http://www.tokyo.ywca.or.jp/college
東京デザイナー学院 さいかち祭	10月5日(金)～7日(日)	毎年秋に開催されている東京デザイナー学院の学院祭。作品展示やファッションショーのほか、模擬店も出店。学生達のアビールの場となっています。	神田駿河台2-11 ☎3294-2831 http://www.tdg.ac.jp
御茶の水美術専門学校 秋葉原校 プレゼンテーションフェスティバル	11月2日(金)～4日(日)	イラスト・グラフィック・絵本・広告・コミック・キャラクター・クラフト・商品開発・雑貨・文房具・ファッション・インテリア・テキスタイル・染色・写真・映像・アニメーション・Web・絵画・版画・ショップ企画などのさまざまなデザイン・アート作品を展示しています。	外神田6-11-14 ☎3831-4066 http://www.ochabi.ac.jp
日本大学理工学部 第15回青鯨祭	11月2日(金)～4日(日)	「Enjoy!好事中」 \('□')/」	神田駿河台1-8-14 ☎3259-0608 http://www.cst.nihon-u.ac.jp
日本大学歯学部 桜歯祭	10月26日(金)～27日(土)	あなたもいちにち歯医者さん体験をしてみませんか?	神田駿河台1-8-13 ☎3219-8054 http://www.dent.nihon-u.ac.jp
文化学院 秋の集い	10月20日(土)～21日(日)	模擬店、作品展示などを開催します。	西神田2-8-15 ☎3294-7551 http://bunka.gakuin.ac.jp
池坊お茶の水学院 2007華香祭	10月27日(土)～28日(日)	“キレイ”を見にきませんか、	神田駿河台2-3 ☎3292-3071 http://www.ikenobo-c.ac.jp/ocha

掲載した写真を差し上げます。詳しくは、広報広聴課へ。

のびのび
子育て



▲ 平和使節団(長崎平和公園)

児童センター

■ 西神田児童センター「子育てまつり～みんな大きくなあれ～」
アンパンマンのショーと握手会、変身グッズの工作など楽しいコーナーがいっぱい。当日直接会場へ。9月14日(金)10時30分～15時、区内在住・在園の乳幼児とその家族、西神田2 - 6 - 2 ☎5215 - 9062

保育園

■ 飯田橋保育園「パーベキュー大会に参加しませんか」
第2園庭で行います。2歳以上の親子でどうぞ。9月15日(土)11時～12時「いっしょに遊ぼう」
9月20日(木)10時～12時、未就学児の親子2組(申込順)、食事つき。いずれも飯田橋3 - 9 - 17 ☎3264 - 1744、要予約
■ 西神田保育園「保育園でいっしょに遊ぼう」
9月20日(木)10時～11時、未就学児の

親子2組(申込順)、食事つき、身体測定もあります。
「お月見を一緒に」
お月見にちなんだお話と、お飾りで雰囲気味わいましょう。9月25日(火)10時～11時、未就学児の親子5組(申込順)、いずれも西神田2 - 6 - 2 ☎5215 - 9060、要予約
■ 神田保育園「保育園でいっしょに遊ぼう」
9月21日(金)10時～11時、未就学児の親子、神田淡路町2 - 15 ☎3253 - 6258、要予約
■ 四番町保育園「お月見を一緒に」
9月25日(火)10時～11時、未就学児の親子2組(申込順)、食事つき。
「おおきくなったかな」

保育園入園前のお子さんの、身長・体重を測ります。育児相談もあり。
9月26日(水)13時30分～14時50分、いずれも四番町11 ☎3234 - 2269、要予約

指定学校変更の相談受付

来年4月に区立小学校へ入学予定のお子さんで、特別な事情により入学する小学校を変更したい場合の相談を受け付けます。保護者の方が直接おいでください。
9月5日(水)～25日(火)9時～17時、子ども総務課学務係(区役所4階 ☎5211 - 4284)へ。前日までに電話で予約を。
相談で救える命があります
妊娠SOSほっとライン
思わぬ妊娠に悩み、不安を抱え出産をためらう女性のための無料電話相談です。医療関係者やカウンセラーが対応します。費用の相談にも応じます。
9月16日(日)～22日(土)10時～17時、NPO法人人(ぽん)ぷりオ基金センター ☎0120 - 70 - 8852

おいしいごはん De ゼミナール
～まるごと沖縄編～

ごはん食を中心に食育を推進する「ごはんミュージアム」。女優の上戸彩さんに、沖縄料理やごはんの思い出などを聞きます。
とき 9月29日(土)11時～13時
会場 ごはんミュージアム(丸の内3 - 5 - 1東京国際フォーラム内)
対象 小学生とその保護者75組150名(抽選)
申込み 9月13日(木) (必着)までに

ハガキ・ファクシミリまたはホームページ(10面参照)に子どもの年齢・「広報千代田を見て応募」と記入し「おいしいごはんDe ゼミナール」事務局(〒150 - 0047渋谷区神山町5 - 5NRビルNHKプロモーション内 ☎5790 - 0308 [URL](http://www.gohanmuseum.com) http://www.gohanmuseum.com)へ。
当選者に参加証を郵送します。

区立小学校・幼稚園・こども園・中学校
秋季大運動会

未就学児や未就園児が参加できるプログラムもあります。地域の皆さんの参加をお待ちしています。

雨天時は翌日に順延します。
育成・指導課 ☎5211 - 4286

学校・園名	と き	電話
麴町小学校・幼稚園(麴町2 - 8)	9月22日(土)8時40分～	☎3263 - 7337
九段小学校・幼稚園(三番町16)	9月22日(土)8時45分～	☎3263 - 0564
番町小学校・幼稚園(六番町8)	9月22日(土)8時30分～	☎3263 - 3721
富士見小学校(富士見1 - 1 - 6)	9月22日(土)8時40分～	☎3263 - 1006
お茶の水小学校・幼稚園(猿楽町1 - 1 - 1)	9月22日(土)8時40分～	☎3292 - 0414
千代田小学校・幼稚園(神田司町2 - 16)	9月22日(土)9時～	☎3256 - 6768
昌平小学校・幼稚園(外神田3 - 4 - 7)	9月22日(土)8時30分～	☎3251 - 0448
和泉小学校・こども園(神田和泉町1)	9月22日(土)8時30分～	☎3866 - 3939
麴町中学校(平河町2 - 5 - 1)	9月24日(月)9時～	☎3263 - 4321
神田一橋中学校(一ツ橋2 - 6 - 14)	9月22日(土)9時～	☎3265 - 5961

ファミリー・サポート・センター支援会員募集

会員からの依頼を受け、地域のお子さんの保育施設への送り迎え等、子育てのお手伝いをする支援会員を募集しています(1時間800～1,000円の謝礼あり)。活動するには、講習会(全2日)を受講し、登録することが必要です。
講習会 子どもと親とのかかわり 子どもの健康管理 事故予防と救命救急 子どもの発達と学び等を学びます。

とき 9月13日(木)・19日(水)いずれも9時30分～16時30分
会場 神田さくら館(神田司町2 - 16)
対象 心身ともに健康で、地域の子育てに理解と意欲のある18歳以上の区内在住・在学者(専門学校生・大学生)
申込み 電話でファミリー・サポート・センター(神田司町2 - 16 ☎3256 - 8161)へ。

「子どもの人権110番」
強化週間

子どもの人権問題の相談電話「子どもの人権110番」は、子どもの人権専門委員や法務局職員が相談を受け、児童虐待やいじめなどの問題を解決する手助けをしています。近年、利用件数が大幅に増えていることから、全国一斉強化週間を実施し、より積極的に取り組みます。相談内容の秘密は厳守します。
9月17日(祝)～23日(祝)8時30分～19時(土・日は10時～17時) 受付電話番号 = ☎0120 - 007 - 110
東京都子どもの人権専門委員会 ☎5689 - 0535

九段中等教育学校の説明会

都内在住の小学校6年生とその保護者を対象に九段中等教育学校の説明会を開催します。
入試日程、募集人員、応募資格や最新の学校の様子を紹介します。当日直接会場へ。
10月1日(月)、第1回10時～/第2回13時～/第3回15時～(各回内容は同じです)、日本教育会館一ツ橋ホール(一ツ橋2 - 6)、定員 = 各回880名

九段中等教育学校 ☎3263 - 2091
親子で自然体験バスツアー

林の中の遊具で遊んだり、落花生やサツマイモの収穫体験をしよう。
10月6日(土)～7日(日) (1泊2日)、佐倉草ぶえの丘(千葉県佐倉市)、区内在住の小学生とその保護者40組(先着順)、費用 = 子ども3,130円/大人3,980円、9月10日月から直接最寄りの児童館・児童センターへ。

完璧な親なんていない

～NOBODY'S PERFECTカナダ生まれの子育て支援プログラム～
だれもが子育てで悩んだことがあります。楽しくおしゃべりをしながら、「私」にあった方法を見つけてみませんか。託児サービスもあります。
10月23日～12月11日までの毎週火曜10時～(全8回)、神田公園区民館(神田司町2 - 2)、2～3歳児の保護者16名(申込順)、講師 = 井上恵美子さん(NOBODY'S PERFECT JAPAN認定ファシリテーター)、費用 = 400円(お茶代)、前日までに電話またはファクシミリ(10面参照)で児童・家庭支援センター(☎5298 - 2424 ☎5298 - 0240)へ。

高校生の意見を求めています
青少年モニター募集

青少年モニターは、高校生を取り巻く問題について、先輩社会人のさまざまな話を聞きながらモニター同士で討論し、高校生の目線で提言をまとめ、区長に報告します。
■ 第4期モニターを募集
今回のテーマは「キャリア教育」です。若手社会人や有識者へのインタビューをもとに意見交換を行い、検討結果をもとに報告書を作成します。
対象 区内在住・在学または区立中学校を卒業した高校生25名(申込順)
活動期間 10月13日～11月17日(11月3日を除く)、いずれも土曜14時～17時30分(全5回)
■ プレイベント参加者募集
実際にどんなことをするのか、プレイベントで体験してみませんか。企業で働く若手社員の話を聞ける機会です。
とき 9月29日(土)14時

～17時30分
参加企業 (株)日本総合研究所(一番町16)ほか
—いづれも—
申込み モニター募集は10月5日(金)プレイベント参加は9月21日(金)までに電話・ハガキ・ファクシミリまたはEメール(10面参照)に学校名・学年を記入し、育成・指導課(〒102 - 8688九段南1 - 2 - 1 ☎5211 - 4274 ☎3288 - 3420 [Eメール](mailto:ikusei-shidou@city.chiyoda.lg.jp) ikusei-shidou@city.chiyoda.lg.jp)へ。



▲ 昨年の青少年モニターの様子

身内の方に不幸があったときは

- **葬儀・法要は千代田万世会館で**
千代田万世会館(外神田1 - 1 - 7) は、区民の皆さんの葬祭施設です。葬儀利用のない場合は、集会室・会議室としても利用できます。
葬儀の申込みは24時間受け付けます。
千代田万世会館 ☎5295 - 2831
[URL](http://www.chiyoda-mansei.jp) http://www.chiyoda-mansei.jp
- **区民葬儀券のご案内**
区民葬儀券を区民葬儀取扱業者に提出すると、区と協定した料金(祭

壇料金・霊きゅう車料金・火葬料金・遺骨収納容器料金) で、葬儀ができます。区民葬儀券を利用する場合は、死亡届を総合窓口課へ出す際に申し出てください。
区民葬儀制度等については、区のホームページ (<http://www.city.chiyoda.lg.jp>) →なんでも案内→ライフイベントから探す(葬儀) →区民葬儀制度・葬祭場→「区民葬儀制度について」をご覧ください。
区民商工課管理係 ☎5211 - 4181

お知らせ

国民健康保険被保険者証を更新します

現在お持ちの国民健康保険被保険者証の有効期限は9月末日です。
新しい保険証は9月11日(火)以降に郵送します。期限が切れた保険証は、10月1日以降に自分でハサミをいれていただく等処分をお願いします。
なお、保険料を滞納している場合は、有効期限の短い保険証や資格証明書(医療費はいったん全額自己負担) を交付することになります。保険料は忘れずに納めましょう。
税務保険年金課国民健康保険係 ☎5211—4204

税金

- **固定資産税・都市計画税(第2期分)**
9月は23区内の固定資産税・都市計画税第2期分の納期です。6月にお送りした納税通知書により10月1日月までに、お近くの金融機関・郵便局・都税事務所等で、納めてください。
納税には口座振替が便利です。指定のコンビニエンスストア、ペイジー

難病医療券の更新手続きを

有効期限が9月30日までの難病医療券をお持ちの方は、千代田保健所で、早めに更新手続きをしてください。
更新手続きに必要な書類は、(都)

健康局が送付した「医療費助成の有効期間満了のお知らせ」をご確認ください。
健康推進課保健予防係 ☎3291—3655

大妻女子大学公開講座

スローライフをたのしむ —ゆっくり・ゆったり・ゆたかに—

人生、ときにはゆっくり、ゆったり、のほほんと……ゆとりを一緒に考えてみましょう。
とき・内容 下図表のとおり
会場 大妻女子大学千代田キャンパス(三番町12)
定員 高校生以上の方各回100名(申

込順)
申込み 9月22日土までにハガキまたはEメール(記入例参照) に性別・職業を記入し大妻女子大学教育支援グループ公開講座係(〒102 - 8357三番町12 ☎5275 - 6061 ☐o-kyomuka@otsuma.ac.jp)へ。



申込書の記入例

催しなどの名称
郵便番号・住所
氏名(ふりがな)
年齢
電話番号

託児サービス(満1歳～小学校就学前) を希望する方は記入
お子さんの氏名(ふりがな) 生年月日
託児サービスは本文表示のある場合
往復ハガキの場合は返信側にも住所・氏名を忘れずに。
在勤・在学の方は勤務先(学校名)、所在地、電話番号を追記。
費用の記載の無いものは原則無料。

ト) 1～6号 創業関連保証等は、全額保証が維持されます。

詳しくは、東京信用保証協会本店(中央区八重洲2 - 6 - 17 ☎3272 - 2251)へ。

■ 区の商工融資の条件も変更

責任共有制度の導入や金融経済情勢の動向を踏まえ、10月より区の各資金、金利等の見直しを予定しています。

現行の融資条件で利用を希望する場合は、早めに申し込んでください。

なお、融資条件の変更は、広報千代田でお知らせします。

区民商工課商工融資係 ☎5211 - 4344

動物愛護ふれあいフェスティバル



いのち輝け 人と動物の愛の輪で
とき 9月22日(土) 11時～16時、上野恩賜公園内噴水池前広場・上野動物園(台東区上野公園9 - 83) / 9月23日(日) 13時30分～17時(13時受付開始) 東京国立博物館平成館講堂(台東区上野公園13 - 9)

第31回東京電機大学ME講座 —先端技術が開く医療と福祉の未来—

ME(医用生体工学) の進歩を背景に、医療と福祉の最新技術の動向と展望、社会的要請を取り入れた講演です。

とき 9月26日～12月5日の毎週水曜(10月31日を除く全10回) 18時～19時15分 19時25分～20時40分

会場 東京電機大学神田キャンパス7号館4階7404教室

対象 医療・福祉関係者、学生、MEに関心のある方80名(申込順)

受講料 個人 = 30,000円 / 企業・団体

内容 愛犬のしつけ方教室、聴導犬実演、ペット写真展、こども動物園動物愛護シンポジウム「飼う前に考えよう～動物への責任、社会への責任～」

申込み 直接会場へ 前日までに電話で(社) 日本動物福祉協会 ☎5740 - 8856)へ。

東京都福祉保健局健康安全室環境衛生課 ☎5320 - 4412

[URL](http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/index.htm) http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/index.htm

環境マネジメント推進員 育成講座

千代田エコシステム(CES) の外部監査員等を養成するために、区と連携し武蔵野大学が「環境マネジメント推進員育成講座」を開講します。

この講座では、環境マネジメントを推進・支援できる人材(ISO14001審査員補レベル) を育成します。

詳しくは、区役所、出張所、九段生涯学習館(九段南1 - 5 - 10)、図書館に置いてあるパンフレットをご覧ください。

応募締切 9月21日(金)

この講座は「文部科学省平成19年度社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」に選定されています。環境推進課温暖化対策係

☎5211—4253

(3名まで) = 60,000円 / 大学院生 = 10,000円 / 学部生 = 8,000円 / 受講日指定1回1名) = 5,000円

申込み 各講義日の1週間前までに、ホームページ・郵送またはファクシミリ(記入例参照) で東京電機大学産官学交流センター(〒101 - 8457神田錦町2 - 2 ☎5280 - 3640 ☎5280 - 3649 [URL](http://www.dendai.com) http://www.dendai.com)へ。

共立女子大学・共立女子短期大学公開講座2007 明日への扉—四つの鍵でひらく—

忙しい日々の中、少しだけ心を休ませ次のステップへと気持ちを切り替えられるような「鍵」となる講座です。

とき・内容 下図表のとおり

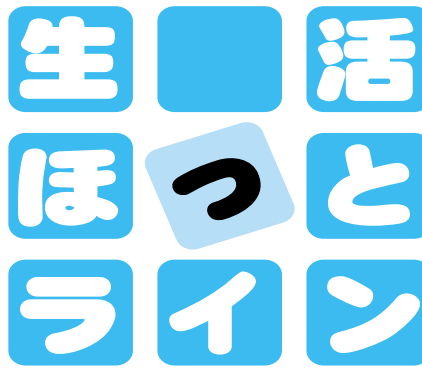
会場 共立女子学園神田一ツ橋キャンパス本館B101教室(一ツ橋2 - 6 - 1)

定員 各回200名(申込順)

申込み 各講座の2日前までにハガキ・ファクシミリまたはEメール(記入例参照) に受講希望講座名、性別、職業を記入し共立アカデミー公開講座係(〒101 - 0003一ツ橋2 - 6 - 1共立女子学園2号館 ☎3512 - 9981 ☎3221 - 2500 ☐k-kouza@sakura.kyoritsu-wu.ac.jp)へ。

とき	時間	テーマ	講師
9月28日(金)	18時30分～20時	今を大切に生きる	大妻女子大学短期大学部非常勤講師 よしおか あつし 吉岡 淳 さん
10月5日(金)		やさしい生活(イギリスの場合)	大妻女子大学短期大学部教授 リバーシッジ, G B . さん
10月12日(金)		スローライフな食と健康	大妻女子大学短期大学部教授 相川りえ子 さん
10月19日(金)		おいしい空気で暮らす	大妻女子大学短期大学部非常勤講師 いちむらこうこ 市村倅子 さん
10月26日(金)		自然の恵みを取り入れて	大妻女子大学教授 にしなりのりこ 西成典子 さん

とき	時間	テーマ	講師
9月22日(土)	13時～14時40分	映画にみるそれぞれの人生	映画評論家 わたなべさちこ 渡辺祥子 さん
	15時～16時40分	こころの扉を拓く	共立女子短期大学教授 かわのまさし 川野雅資 さん
9月29日(土)	13時～14時40分	絵本の中の子どもの世界—未来への扉を開く鍵—	共立女子大学教授 いりふれいこ 入江礼子 さん
	15時～16時40分	東アジア共同体	共立女子大学教授 よしただけひろつぐ 吉竹広次 さん



募 集

秋季バドミントン大会

10月6日(土)10時～男子・女子シングルス／混合ダブルス 10月7日(日)9時～男子・女子ダブルス、いずれもスポーツセンター、区内在住・在勤の千代田区バドミントン協会登録者（登録は随時受付中）費用＝1人1種目につき1,000円(傷害保険料を含む) 9月12日(水)必着 までに所定の申込用紙(スポーツセンターで配布)で千代田区バドミントン協会(〒101-0047内神田2-1-8スポーツセンター内)へ。
千代田区バドミントン協会・前川 ☎3251-1413

バドミントン講習会
(初級・中級)

10月16日(火)～11月2日(金)の毎週火・金曜18時～21時 全6回) スポーツセンター、区内在住・在勤の初・中級者80名(申込順) 指導＝千代田区バドミントン協会、費用＝2,000円(傷害保険料を含む) 10月9日(火)必着 までに往復ハガキ(10面参照)で千代田区バドミントン協会(〒101-0047内神田2-1-8スポーツセンター内)へ。
千代田区バドミントン協会・前川 ☎3251-1413

「体育の日」体力測定会



あなたの体力年齢を体育指導委員が総合判定し、健康づくりをサポートします。
10月8日(祝)10時～12時／13時～15時(受付は14時30分まで) スポーツセン

ター(内神田2-1-8) 小学生以上、内容＝新体力テスト6種目(握力、上体起こし、長座体前屈、反復横飛び、立ち幅跳び、20mシャトルラン) 血压、体脂肪測定、希望者は直接会場へ。
運動着や室内用運動靴の用意を。
体育指導委員協議会・清水 ☎080-3419-0845

ふな釣り大会

10月14日(日)5時30分区役所前／6時J R秋葉原駅電気街口広場出発、茨城県北浦周辺、区内在住・在勤者90名(申込順) 費用＝4,000円(往復バス代・賞品代等を含む) 9月28日(金)までに電話で千代田区釣友連盟・持斎(☎3888-5001)へ。

水泳講習会

10月17日(水)・19日(金)・22日(月)・24日(水)・26日(金)の全5回、18時30分～20時、スポーツセンター、費用＝2,000円(傷害保険料を含む)、区内在住・在勤者80名(申込順) 指導＝千代田区水泳連盟、10月3日(水)必着 までに往復ハガキ(10面参照・1人1枚)にレベル区分を記入し、千代田区水泳連盟(〒101-0047内神田2-1-8スポーツセンター内)へ。
レベル区分 A＝全く泳げない／B＝クロールで25m泳げる(息つぎができない)／C＝クロールで25m泳げる(息つぎができる)／D＝クロールで25m泳げほかの1種目も泳げる 千代田区水泳連盟・齊藤 ☎☎049-286-2865

サークル会員募集

- 水中ウォーキング「さくら会」
水中ウォーキングと初歩水泳(60歳以上の男女)を行います。
月3～4回水曜15時～17時、昌平童夢館地下2階温水プール(外神田3-4-7) 入会金1,000円／月会費2,500円 ☎3832-8322・沼田
- マーシャルアーツ「身をまもる」
女性・子どもたちのための空手護身サークルです。
健康やストレス解消にも最適です。
月4回土曜18時30分～19時30分、昌平童夢館(外神田3-4-7)など、月会費＝小・中学生3,000円／一般女性5,000円／一般男性6,000円 ☎5281-2086・須永
- 樺の会(俳句)初心者募集
野山を歩き四季の自然を詠詠する集いです。月2回木曜(第1～第3のいずれか) 月会費2,000円、交通費等は各自で負担 ☎3262-4096・坂井

お知らせ

乳がん・肺がん検診

- 乳がん検診
10月1日(月)～12月21日(金)(ただし、10月13日・20日・27日、11月10日・24日、12月8日・15日のいずれも土曜と日・祝を除く)の午前・午後(土曜日は午前のみ)、年度内40歳以上の偶数年齢者および41歳以上の奇数年齢で前年度乳がん検診未受診の区内在住女性各月60～70名(申込順) 検査方法＝問診・視診・触診・マンモグラフィ検査、費用＝800円
妊娠中、授乳中、断乳後半年未満の方、豊胸手術を受けている方は、受診できません。
- 肺がん検診
10月9日(火)、11月13日(火)、12月11日(火)10時30分～受付、40歳以上の区内在住者各回10名(申込順) 検査方法＝問診、胸部ヘリカルCT検査、喀痰細胞診検査、費用＝800円
植込み型除細動器または心臓ペースメーカーを装着している方は、受診できません。
—いずれも—

会場(財)東京都予防医学協会(新宿区市谷砂土原町1-2)
申込み 電話で健康推進課健康推進係(☎3291-3646)へ。
1月～3月の検診分については、広報千代田12月5日号でお知らせします。

千代田区ピンクリボンキャンペーン
～乳がんなんてこわくない～

三井記念病院との共催で乳がんの早期発見と早期治療の大切さをお話や体験を通してお伝えします。

年金記録問題への対策

確実に年金をお支払いするための新たな制度がスタートしました。
■「年金時効特例法」の施行
5年の時効が撤廃され、記録の訂正による年金の増額部分は、それ以前の消滅した部分を含めて、本人または遺族に全額支払われます。
これから年金記録が訂正される方
記録訂正により、自動的に手続きされます。
年金受給中で、かつ、年金記録訂正されている方
「時効特例給付支払手続用紙」等を社会保険事務所に提出してください。
なお、9月からは、これまで時効のために5年より前の年金を受け取れなかった方に、本人が署名するだけで済む支払手続用紙が送られてきます。
用紙は、社会保険事務所から取り寄せ、または社会保険庁のホームページ(<http://www.sia.go.jp>)からダウンロードできます。
■「年金記録確認東京地方第三者委員会」の設置
第三者委員会は、年金記録の訂正に関し、確かに納付したにもかかわらず、年金記録や領収書などがない方々のために、本人の立場に立って公正な判断を示すために設置されています。
申し立てをする場合、まず、自身の年金記録を社会保険事務所などに確認する必要があります。その結果、異議のある場合には、最寄りの社会保険事務所で審査の申し立てをしてくださ

- 公開講座「もっと知って欲しい乳がん」
1部＝乳がんの検査、2部＝乳がんの治療、3部＝チームで取り組む乳がん診療
- もっと知ろうコーナー
医療相談コーナー、自己検診法コーナー、ピンクリボンコーナーほか
10月7日(日)9時30分～11時30分、ちよだパークサイドプラザ6階多目的ホール(神田和泉町1) 当日直接会場へ。
- マンモグラフィ無料体験
10月7日(日)9時30分～12時、三井記念病院(神田和泉町1) 30歳以上の女性で区内在住者20名(抽選) 持ち物＝保険証など本人確認ができるもの、9月14日(金)必着 までに往復ハガキ(10面参照)で健康推進課健康推進係(〒101-0054神田錦町3-10)☎3291-3646)へ。
撮影後、本人のレントゲンフィルムを差し上げます。後日マンモグラフィ認定読影医から結果報告書を郵送します。
ピンクリボン運動とは「乳がん月間」である10月に乳がん検診受診勧奨普及啓発を行うことです。

就業構造基本調査

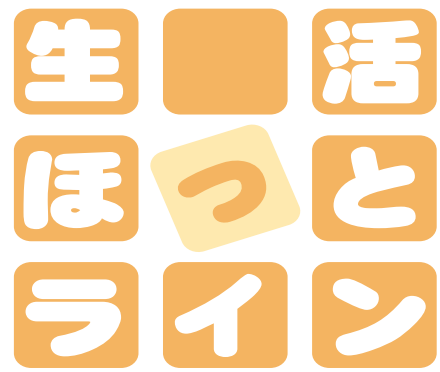
総務省統計局は、10月1日に全国一斉に、就業構造基本調査を実施します。この調査は、我が国の就業・不就業の実態を明らかにし、全国および地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的としています。
区内では、総務省から指定された5地区の約80世帯が対象となります。調査の対象となった世帯に統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。
調査員は調査員証を携帯しておりますので、ご確認ください。
区民商工課統計調査係☎5211-4182

い。
詳しくは、社会保険事務所に問い合わせるか総務省のホームページ(<http://www.soumu.go.jp>)でご覧ください。
問合せ
千代田社会保険事務所
年金時効特例法＝年金給付課 ☎3265-4385
第三者委員会への申し立て
厚生年金＝適用課 ☎3265-4382
国民年金＝国民年金業務課 ☎3265-4386
■年金加入記録の確認を取り次いでいます
国民年金および厚生年金の加入記録照会の取次ぎを行っています。
対象 千代田区に住民登録している年金被保険者・年金受給者
回答日数 申告する4情報(氏名、生年月日、住所、性別)が国データと一致している場合は、おおむね2日で、千代田社会保険事務所から直接自宅に回答書が届きます。
申込み 総合窓口課(区役所2階) 出張所、国民年金係(区役所2階)の窓口や電話で受け付けます。基礎年金番号(分からない場合は空欄) 氏名、生年月日、住所、性別、電話番号を申告してください。
共済組合の加入記録は記載されませんので、直接加入している共済組合へご照会ください。
問合せ 税務保険年金課国民年金係 ☎5211-4202

ふれあい川柳展の作品募集

10月21日(日)の第5回福祉まつりで開催する「ふれあい川柳展」の作品を募集します。応募作品は福祉まつり当日に展示し、入賞作品には閉会式で表彰状と賞品を贈呈します。
応募規程 テーマは「家族」で1人2句以内、自作・未発表のものとします。ペンネームも可能です。
選考方法 島田駱舟さん(川柳人協会理事) 福祉まつり実行委員長、副委員長を選考委員とする選考会で決定。

対象 どなたでも(小学生以上)
賞品 大人部門＝大賞1点・図書カード10,000円／キッズ部門(小・中学生)＝大賞1点・図書カード5,000円、優秀賞(各1点) 佳作(各2点)
申込み 9月28日(金)までに作品を記入し郵送・ファクシミリまたはEメール(10面参照)で社会福祉協議会(〒101-0065西神田1-3-4西神田併設庁舎4階)☎5282-3711 ☎5282-3718 ☐cyd-shakyo@ag.wakwak.com)へ。



募集

精神保健福祉講座「命リセット」

～うつと闘う人と身近で支える人へ～
映画「Shall we ダンス？」の芸術監督であり、母親のうつと自殺に直面し、自らもうつと5年間闘ったwatariさんの講演会です。

9月13日(木)18時30分～20時、区民ホール(区役所1階) 定員100名(申込順) 9月12日(水)までに電話・ファクシミリまたはEメール(10面参照)で社会福祉協議会(☎5282-3711)



赤十字フォトコンテスト

日本赤十字社東京都支部は、赤十字からイメージされる「笑顔」と「子どもたち」をテーマにした写真を募集しています。

応募期限 9月30日(日)(必着)
募集部門 ジュニア部門(18歳以下)/一般部門(19歳以上)
平成19年4月1日現在の年齢

応募要領 プロ・アマは問いません。未発表の写真に限りです。カラーやモノクロでも可。縦・横いずれも可。1作品1枚とし、組写真は不可。プリント(紙焼)して応募(データは不可) サイズ=L版(89mm×127mm)または2L版(127mm×173mm)。

記入事項 10面参照、性別および作品

5282-3718 ☐ cyd-shakyo@ag.wakwak.com)へ。

いきいきリーダー研修

シルバートレーニングスタジオや、高齢者センターのマシントレーニングで、指導・補助をするボランティアの養成講座を開きます。

9月21日(金)13時30分～15時、高齢者センター4階(神田神保町2-20) 筋力トレーニングの指導に興味のある方、前日までに電話で高齢介護課介護予防係(☎5211-4222)へ。

紫紺倶楽部

1960年～70年代を中心にお話をさせていただきます。

9月23日(日)14時～16時(開場13時30分) 明治大学リバティタワー1階大教室(神田駿河台1-1) 講師=野沢那智さん(声優・演出家) 定員266名、参加費=3,000円、前日までに電話またはファクシミリ(10面参照)で星名(☎・FAX3689-9732)へ。

江戸蕎麦打ち入門

神田の老舗蕎麦店の店主に、蕎麦打ちを習う生涯学習教養講座です。

10月6日・13日・27日のいずれも土曜(全3回)14時～16時、スポーツセンター7階料理教室(内神田2-1-8) 区内在住・在勤・在学者32名(抽選) 講師=堀井市朗さん(神田錦町更科店主・四代目布屋丈太郎) 参加費=4,500円(材料費等を含む) 9月12日(水)19時までに電話またはホームページで

のタイトル・コメント(150字以内)を記入。

賞 グランプリ1名=賞状と10万円分の商品券/赤十字賞(各部門1名)=賞状と5万円分の商品券/スマイル賞(各部門1名)=賞状と3万円分の商品券/佳作(10名)=賞状と5千円分の商品券

発表 日本赤十字社東京都支部のホームページ(URL http://www.tokyo.jrc.or.jp)で発表し、入選者には直接連絡します。

応募先 日本赤十字社東京都支部創立120周年記念赤十字フォトコンテスト事務局(〒105-0004港区新橋2-19-6 新和ビル6階)まで。

☎3569-2917

千代田の歴史にふれる

四番町歴史民俗資料館は、9月から来年3月にかけて、毎月1回土曜に学芸員が資料館講座を開催します。ぜひご参加ください。
とき・テーマなど 右図表のとおり

会場 四番町歴史民俗資料館(四番町1)など

時間 14時～16時

募集人員 各回20名(申込順)

受講料 1回につき、100円(全7回申し込みの場合500円)

申込み 各講座の3日前までに電話で四番町歴史民俗資料館 ☎3238-1139へ。各回ごとの受講も可能



とき	テ マ
9月22日(土)	千代田の遺跡
10月20日(土)	江戸城ウォーク
11月17日(土)	千代田民間信仰ウォーク 1
12月15日(土)	江戸の焼き物
1月19日(土)	中世の江戸
2月16日(土)	幕末の浮世絵
3月15日(土)	幕末・明治の事件史巡り

1 稲荷などを民俗学的な視点で巡ります。
*10月・11月・3月は区内を散策、その他は四番町歴史民俗資料館で開催。

アクアビクス教室

■スポーツセンター

10月1日～11月26日の毎週月曜(祝日を除く)全8回、16時～16時45分、神田さくら館プール(神田司町2-16) 区内在住・在勤者30名(抽選) 指導=河井美佳さん(ミズノグループ専属インストラクター) 費用=2,000円、9月24日(休)必着 までに往復ハガキ(10面参照)に性別を記入しスポーツセンター(〒101-0047内神田2-1-8 ☎3256-8444)へ。

■運動習慣支援アクアビクス教室

若い人から高齢者の方までの健康づくりに、運動浴プールを活用した水中ウォーキングなどを行います。

10月2日(火)～12月15日(土)(祝日を除く) 各コース10回

▶火曜コース(65歳以上)14時～15時

▶水曜コース(65歳以上)14時～15時

九段生涯学習館(☎3234-2841 URL http://www.kudan-ll エルエル.info)へ。

セカンドライフのためのマネープラン

人材バンク活用講座です。

10月4日・18日・11月1日のいずれも木曜(全3回)19時～20時30分、九段生涯学習館(九段南1-5-10) 退職金・年金に興味のある区内在住・在勤・在学者30名(抽選) 講師=國井正さん(社会保険労務士・行政書士) 参加費=700円、9月12日(水)19時までに、電話またはホームページで九段生涯学習館(☎3234-2841 URL http://www.kudan-ll エルエル.info)へ。

ボランティア情報ステーションの設置協力店募集

ボランティア情報などを掲載した「ちよだボランティアセンターだより」を10～20部程度、置いていただけのお店や企業を募集します。専用スタンドはお貸しします。ちよだボランティアセンター ☎5282-3716

自殺予防セミナー

家族・友人・同僚・部下など大切な人の命を救うために、私たちは何ができるのかについて学びます。

10月6日(土)13時30分～16時30分、飯田橋セントラルプラザ12階(新宿区神楽河岸1-1) 区内在住・在勤・在学者100名(申込順) 講師=佐々木信幸さん(精神科医) 参加費=2,000円、9月28日(金)までにハガキ・ファクシ

▶木曜コース(65歳未満)16時～17時
▶金曜コース(65歳未満)14時～15時
▶土曜コース(初心者向け)16時～17時 神田アクアビクスプール(神田淡路町2-9) 医師から運動制限を受けていない区内在住者各コース15名、参加費=2,000円、持ち物=水着・水泳帽・タオル、9月12日(水)までに電話で健康推進課 ☎3291-3646)へ。



▲水中エクササイズ

ミリまたはEメールで(10面参照)で東京都社会福祉協議会(〒162-8953新宿区神楽河岸1-1 ☎3268-2148 ☐ tomin-kouza@tcs.w.tvac.or.jp 東京都社会福祉協議会公開セミナー係)へ。

NPO入門セミナー

NPOの基本・運営の秘けつを学ぶ
NPOとは何か、NPO法人のつくり方などの基本と失敗しないための秘けつを説明します。

10月4日(木)18時30分～20時30分、西神田併設庁舎6階会議室(西神田1-3-4) 講師=永沢映さん(NPO法人コミュニティビジネスサポートセンター) 定員50名(申込順) 参加費=500円、電話・ファクシミリまたはEメール(10面参照)でちよだボランティアセンター(☎5282-3716 ☐ 5282-3717 ☐ volunteer@chiyoda-cosw.or.jp)へ。

神田川船の会

10月20日(土)午前の部=9時～11時50分、午後の部=13時～15時40分、東京水辺ライン(神田川・日本橋川・小名木川コース) 区内在住・在学の小学生と保護者2名1組、各回10組20名(抽選) 費用=1組3,300円(大人1名、子ども1名) 9月20日(木)(必着)までに往復ハガキ(10面参照)に希望の部を記入し神田川船の会事務局(〒135-0016江東区東陽2-2-20 東京YMC A東陽町コミュニティーセンター内 ☎3615-5565)へ。

一般受付(大人3,300円、小・中学生2,200円)もあります。

内幸町ホール音楽祭

来年3月3日(月)～3月7日(金)に、「内幸町ホール音楽祭」を行います。主として千代田区を活動拠点とする文化芸術活動団体(NPO・大学・専門学校・職場のクラブやその他各種サークルなど)を対象にし、音楽活動発表の場の提供や設備提供を行います。

10月1日(月)～31日(水)(必着)に、企画書等の必要書類を添えて、内幸町ホール(〒100-0011内幸町1-5-1)へ郵送してください。

審査の上、1日1団体、計5団体を決定します。当選5団体はジャンルを問わず、あらゆる音楽分野の活動発表会を内幸町ホールの技術支援を受け、開催できます。

詳しくは、千代田区立内幸町ホールのホームページ(http://www.uchisaiwai-hall.jp)をご確認ください(ホール規模等も確認できます)。

内幸町ホール ☎3500-5578